

水処理技術委員会での審議概要

- 第1回水処理技術委員会（委員長：松尾友矩東洋大学学長）は、膜分離活性汚泥法の一般評価を行うことが適切であるか、審議するため、平成20年8月18日に開催。
- 膜分離活性汚泥法の一般評価を開始することとし、具体的な検討を膜分離活性汚泥法評価検討分科会（委員長：味埜俊東京大学教授）で行う。
- 評価の範囲は、膜分離活性汚泥法として原理的に同一と認められる方式を幅広く取り込む方向で検討する。
- 評価にあたり、処理方式選定に際して参考となる特徴（長所、短所）もまとめる方向で検討する。

水処理技術委員会膜分離活性汚泥法評価検討分科会での審議概要

- 第1回水処理技術委員会の審議結果に基づき、第1回膜分離活性汚泥法評価検討分科会（委員長：味埜俊東京大学教授）を、平成20年10月7日に開催。
- 膜分離活性汚泥法の定義、水質の区分、評価のための調査方針につき審議。
- 処理方式選定に際して参考となる特徴については、膜処理技術会議の審議も参考としつつ、とりまとめる。

以上